

磨き合う緑陽

～「もっとよい自分」づくりを基盤として～

日曜	日課 部活 下校	学 年	1日の流れ(生徒の活動)						校 内 関 係 各 種 行 事	備 考
			1	2	3	4	5	6		
20 月 ☆	特45 × 16:45 17:10	1						金6	朝)本紹介(文化) 放)第3回係会(15分程度)	清掃 15:05～15:15 体育祭練習 15:30～16:00 帰りの会 16:10～16:30 最終下校(係会なし)16:45 第3回係会 16:40～16:55 最終下校(係会あり)17:10
		2						金6		
		3							金6	体練○
21 火	50 ○ 16:10 17:15	1	火1	学練	火3	火4	火5	火2	朝)ペアストレッチ(保体) ②③④学年練習 昼)ボランティアデー(福祉) 帰)声のポスト	⑤時 13:35～14:25 ⑥時 14:35～15:25 帰りの会 15:35～15:55 最終下校(部活なし)16:10 部活 16:10～17:00 最終下校(部活)17:15
		2	火1	火2	学練	火4	火5	火3		
		3	火1	火2	火3	学練	火5	火4	雨天の場合日課・時間割変更有 体練×	
22 水 ☆	特45 × 16:30	1						総 準備	朝)生徒会だより(役員会) ⑤体育祭総練習(2回目) 準備が終わり次第下校	清掃 13:15～13:25 帰りの会 13:35～13:55 総練習 14:10～14:40 体育祭練習 14:50～15:20 体育祭準備 15:30～16:15 最終下校 16:30
		2						総 準備		
		3						総 準備	体練○	
23 木	特 × 14:00	1						/	①～④体育祭 ⑤体育祭振り返り	朝の会 8:15～8:20 体育祭 8:45～11:25 片付け 11:25～12:15 給食 12:15～12:50 学活 13:00～13:45 最終下校 14:00
		2	式	体	育	祭	学	/		
		3							/	
24 金 ☆	50 ○ 16:30 17:15	1				道			朝)生徒会だより(役員会) 第二次検尿提出 ④薬物乱用防止講座	⑥時 14:35～15:25 清掃 15:35～15:45 帰りの会 15:55～16:15 最終下校(部活なし) 16:30 部活 16:30～17:00 最終下校(部活)17:15
		2				道				
		3				道			体育祭予備日①	
25 土		1								
26 日		1								
		2								
		3								
27 月 ☆	50 × 15:30	1						/	朝)心のアンケート ふれコミ隊結成式15:15	給食 12:35～13:10 ふれあい 13:10～13:30 ⑤時 13:35～14:25 清掃 14:35～14:45 帰りの会 14:55～15:15 最終下校 15:30
		2						/		
		3						/	体育祭予備日②	

いよいよ体育祭本番

体育祭の本番が近づいてきました。緊張、不安、楽しみなど色々な感情があると思います。その感情は日常生活の中でなかなか味わうことができない、行事ならではの感情かもしれません。では、なぜそんな感情になっているのかというと、やはり目標や目的を話し合い、その達成に向けて仲間と練習に励み、時に苦しかったり辛かったりして逃げ出したくなることもある中で、仲間と乗り越えてきて本番に臨むからです。だから、「勝ちたい!」「最高記録を出したい!」「力を出し切りたい!」という思いが強い分だけ「もしダメだったら・・・」と想像してしまうと緊張や不安につながっているのかもしれない。そんな時は、一緒に練習した仲間や練習でうまくいった時を思い出してください。それが自信になって「よし、やってやるぞ!」というプラスの気持ちになってくるのです。これが、「楽しむ」です。

体育祭という行事は、テーマパークに行ったり、映画を見たりする楽しさとは異なります。用意された「楽しさ」ではなく、自分たちで「楽しい」を作り出すのです。ここでの「楽しさ」は、自分たちで体育祭を運営する難しさを乗り越えた時の「楽しさ」や仲間と同じ目標に向かっていくことを実感できた瞬間に感じる「楽しさ」、練習してきたことが実を結ぶ「楽しさ」などがあります。そんなたくさん「楽しさ」を作り出し、「楽しかった!」と言える体育祭にしよう!

梅村亮介のどうでもいい話～「ショート動画こそ時間泥棒」～

つついYouTubeの動画を見てしまい気付いたら2時間奪われることがある梅村です。ここで困るのは「何を見ている」という明確なものがない時です。小さな積み重ねが大きくなる、という事例です!プリンバンボン、ポケダンス、ウタカダンス、RPGダンス、カンカンカンダンスなど短いダンス系を見てしまいます。短いからこそ!というSNSの戦略ですね。そして、ウタカダンスを家で踊っていたら(え?踊ってんの?というツッコミはとりあえず置いておいて)、娘に「おじさんが踊っていると変」とドストレートな正論をもらいました。しかし、嫁さんが「おじさんがやるから可愛いのであって、髭面のおっさんがやることではない、と現実を教えてもらいました。しかし、嫁さんが「おじさんがやるからウケるのかも」と。いや、ウケんやろ。誰が見たいよ、こんな。先生もおっさんが踊ってたらパスして次の動画にいくわ!それにしても、プリンバンボンはみんなにとってはもう古いのでは?だから、おっさんがあの曲を頑張って覚えたとしても、歌えるようになったころには流行っていないというわけです。覚える予定はないけど。実力を発揮する前に、相手の方がバックしてくらし〜♪